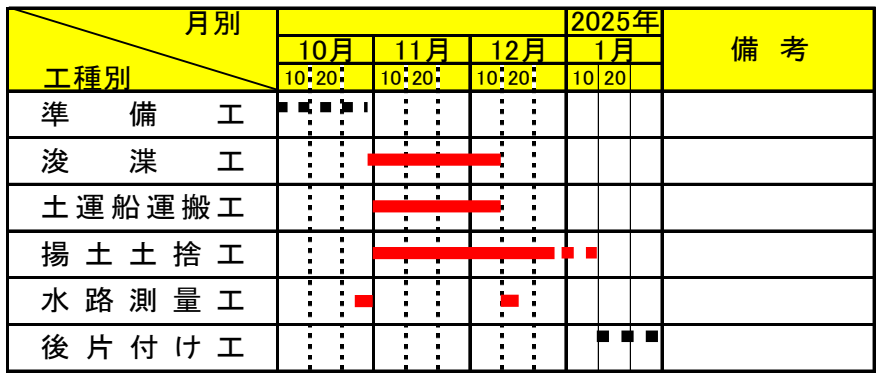
徳山下松港徳山地区航路・泊地(-14m)浚渫工事(その2)作業のお知らせ

徳山下松港徳山地区航路・泊地(-14m)浚渫工事(その2)を下記の通り行います。
付近を航行される船舶は、作業船の運航等に十分注意のうえ航行をお願いします。

連　絡　先

発 注 者 ：国土交通省　中国地方整備局
宇部港湾・空港整備事務所　徳山下松港出張 TEL　0834-31-0409

施 工 者 ：若築建設株式会社　徳山下松港作業所　TEL　050-5810-9625
所長　篠原　渉　TEL　090-4564-5253



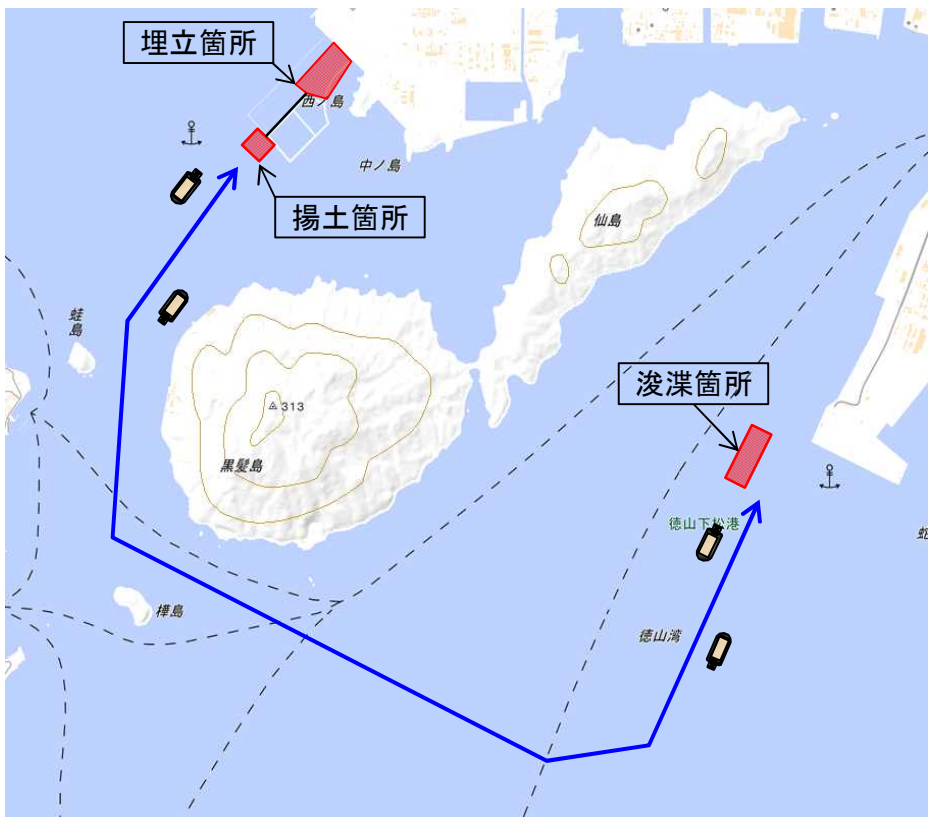
1.工事期間

自：令和　６年　１０月　３１日
至：令和　７年　　１月　１０日
（上記期間に予備日含む）
作業時間：日出～日没まで

2.工事内容

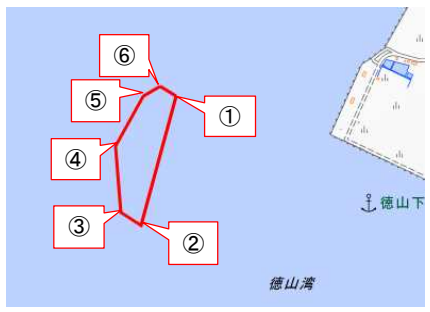
下図の施工区域において、以下の作業を行います。
浚渫工　土運船運搬工　揚土土捨工

工事位置と土運船運搬経路

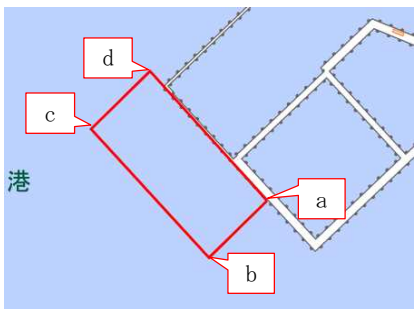


作業区域

【浚渫区域】



【土捨区域】



【浚渫区域】
下表の地点 ① ～ ⑥ を結ぶ直線で囲まれた区域です。

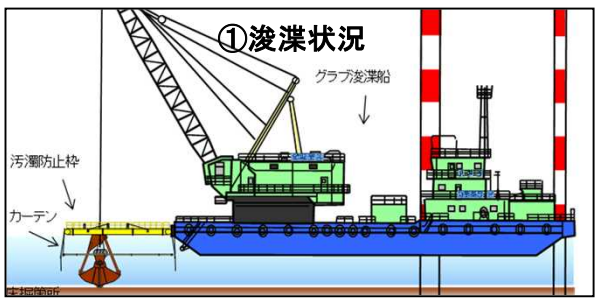
地点名	始点	方位	距離
①点	徳山下松港徳山築港防波堤灯台より N34-02-58.331　E131-47-46.749	真方位 220° 36′52″	3,039 m
②点	①点　より	真方位 195° 27′54″	485 m
③点	②点　より	真方位 299° 46′58″	90 m
④点	③点　より	真方位 355° 46′07″	241 m
⑤点	④点　より	真方位 29° 46′46″	210 m
⑥点	⑤点　より	真方位 60° 02′53″	69 m

【土捨区域】
下表の地点 a ～ f を結ぶ直線で囲まれた区域です。

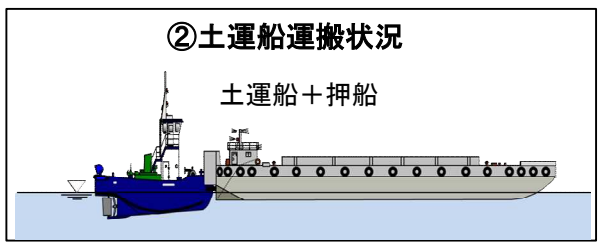
地点名	始点	方位	距離
a 点	富田航路第三号灯浮標より N34-02-30.305　E131-44-20.545	真方位 333° 36′57″	608 m
b 点	a 点　より	真方位 226° 08′17″	177 m
c 点	b 点　より	真方位 317° 14′05″	377 m
d 点	c 点　より	真方位 46° 08′11″	177 m

3.作業概要

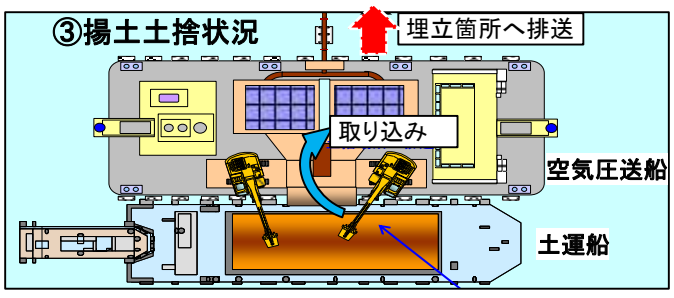
①グラブ浚渫船により浚渫作業を行います。浚渫作業時には、汚濁防止枠を設置し汚濁拡散防止に努めます。



②浚渫土砂は、上記の運搬経路を通って、土運船・押船により運搬します。



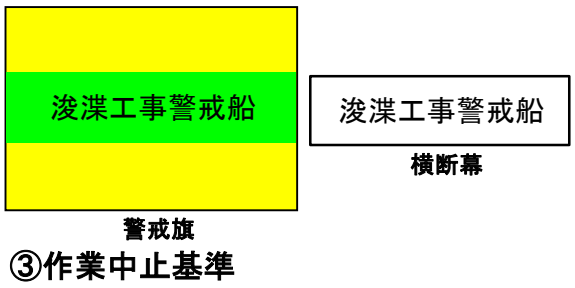
③空気圧送船で土運船に積載された浚渫土砂を揚土します。揚土した土砂は、排砂管を経て埋立箇所へ排出します。



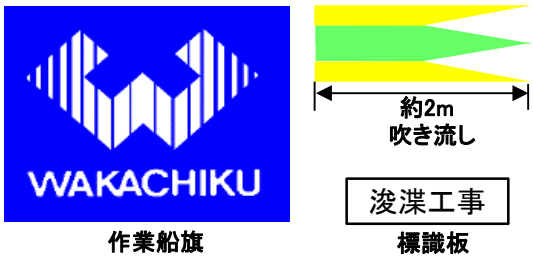
4.安全対策

(1) 工事海域を航行する一般船舶の安全のために警戒船を配置します。警戒船には、警戒船旗及び工事作業警戒船の横断幕を掲げます。
(2) 警戒船は、本工事の浚渫箇所に3隻(うち1隻国際VHF搭載)、揚土土捨工の施工箇所に1隻配置し、十分な安全対策を行います。
(3) 工事作業船には、海上衝突予防法に規定する灯火・形象物と②作業船旗、横断幕及び吹き流しを掲げます。
(4) 工事期間中は、情報提供、注意喚起を行い、航行船舶の安全確保に努めます。
(5) 工事の③作業中止基準は、右表のとおりです。
(6) 作業船の夜間停泊時は、浚渫作業区域外で他船舶に支障のない位置にて停泊します。また、他船舶に対して支障を与えない範囲で、自船の存在を示す照明を行います。

①警戒船旗及び警戒船横断幕



②作業船旗、標識板及び吹き流し



③作業中止基準

風　速	10m/sec以上（10分間平均風速）
波　高	1.0m以上（有義波高）
視　程	1,000m以下
異常気象等	・台風・高潮等の異常気象が予想される場合 ・津波注意報・警報が発表される場合 ・港長から勧告があった場合 ・その他、工事作業現場責任者が作業続行が危険であると判断した場合